

下水道展に出展

全国非開削普及協議会



全国非開削普及協議会(岡本州雄会長)は、大阪市のインテックス大阪で開かれた「下水道展14大阪」に出展し、道路集水樹浸透化工法「EGSM工法」、マンホール浮上防止工法「インナーウエイト工法」などを紹介した。写真。

「EGSM工法」は、合流式下水道の流入負荷軽減、浸水被害対策、雨水浸透による地下水

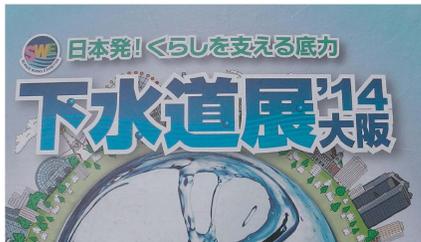
の涵養、湧水保全などに効果がある「雨水集水ます浸透化工法」で、同協会が普及に努めている。

更に東日本大震災で、多くの下水道用マンホールが浮上し復旧活動に影響したことから、マンホール浮上を防止する「インナーウエイト工法」についても、周知を図るため展示を行った。

団体

同協会では、環境に優しい「掘らない技術」を用いた工法を提案しており、CO₂削減、水環境改善、ヒートアイランド現象を防止する非開削工法の採用を提案している。

●2014/ インテック大阪下水道展



当ブースに各方面沢山のご来場賜り、広報PRに大きな成果を上げました。関係者の皆様、ご来場の皆様大変ありがとうございました。

全国非開削普及協議会